

株式会社エンティス、
新プロセッサを搭載し Blu-ray Disc プレイヤーにもなる
ネットワークメディアプレイヤーキット「PopcornHour C-200」を発売

PopcornHour シリーズの新モデルとして本日より予約販売開始

最新のデジタル AV コンテンツ配信ソリューションとコンポーネントを提供する株式会社エンティス(本社:東京都中央区・代表取締役:花田友章、URL:<http://www.entis.co.jp/>)は、様々なデジタルコンテンツや Web サービスをテレビやホームシアターシステムで再生できるネットワークメディアプレイヤーキット「PopcornHour(ポップコーンアワー)シリーズ」の新モデルとして、最新メディアプロセッサを採用し、BD-ROM ドライブを搭載することで Blu-ray Disc プレイヤーとしても使用できる「PopcornHour C-200」を、エンティスの AV 機器キットのネットショップ「Entis Online Store(エンティスオンラインストア)」を通じて販売することを発表いたします。販売価格は 37,800 円(税込)になります。



[C-200 製品写真]

PopcornHour C-200 は、ホームネットワークに接続することでパソコンなどに保存したデジタルコンテンツを手軽に大画面テレビやステレオで楽しむことのできるネットワークメディアプレイヤーのキットです。SigmaDesigns 製最新メディアプロセッサ SMP8643 を搭載し、既存モデルに比較して処理速度の大幅な向上を実現しています。ホームシアターを構成するのにふさわしい安定感のある筐体には HDMI 端子を備え、H.264 や AVCHD など 1080p までのフル HD コンテンツの再生に対応しています。また、インターネット経由で YouTube などの様々な Web サービスや P2P ライブ配信※1 を直接楽しむことができるほか、お好みの内蔵ハードディスクドライブ(HDD)※2 を搭載することで本体内にデジタルコンテンツを保存したり、BitTorrent(ビットトレント)などの P2P ダウンロードを利用したりすることも可能となっています。さらに BD-ROM ドライブ※2 を搭載することで Blu-ray Disc の再生にも対応しています。

※1 SayaTV のライブ配信を受信 ※2 ハードディスクドライブ、BD-ROM ドライブは付属していません。

本日より専用 Web サイト「Entis Online Store(エンティスオンラインストア)」(<http://store.entis-marketing.jp/>)にて予約販売を開始いたします。出荷開始は 11 月上旬を予定しています。

<PopcornHour C-200 の特長>

最新チップセットを搭載し、処理速度が大幅アップ

Sigma Designs 製最新チップセット SMP8643 を搭載し、既存モデルに搭載されていたチップセットと比較して処理速度が大幅にアップしており、音楽を再生しながら静止画を検索して再生したり Web サービスを利用したりするようなマルチタスクにより快適な操作性を実現しています。また、Blu-ray 再生に対応した専用回路を内蔵しており、Blu-ray Disc や Blu-ray コンテンツを再生することもできるようになりました。

BD-ROM ドライブを搭載して Blu-ray Disc プレイヤーとして利用可能

5.25" ベイに BD-ROM ドライブを搭載することで、市販の Blu-ray Disc を再生することが可能になります。BD-J によるリッチな操作画面、BONUS View、BD Live※など Blu-ray Disc ならではの充実したコンテンツを楽しむことができます。また、DD+ (ドルビーデジタルプラス)、Dolby True HD (ドルビーデジタルロスレス)、DTS-HD のビットストリーム出力/デコード出力にも対応しており、デコード出力に対応することにより、HD オーディオデコード非対応のアンプに接続しても、高品位なサラウンド音声を楽しめます。また、HD オーディオ対応デコーダーを内蔵したアンプに接続することで Blu-ray Disc の迫力あるサラウンドオーディオを存分に味わうことができます。

※BD Live 対応ソフトを楽しむためにはダウンロードコンテンツの保存エリア用として 2.5" HDD を搭載する必要があります。

拡張性の高いドライブベイ

ドライブベイは 2.5" HDD シャドウベイと 5.25" ベイを搭載。5.25" ベイには DVD-ROM や BD-ROM ドライブなど光学ドライブはもちろん、付属の専用 3.5" HDD 用トレイを使って HDD を搭載することもでき、HDD を 2 基搭載するドライブ構成も可能です。

多彩なファイルフォーマットに対応

H.264、MPEG1/2/4、WMV9、VC-1、XViD などの動画圧縮方式、AAC、MP3、WMA、FLAC、Vorbis などのオーディオ圧縮方式に対応。静止画も含め多くのファイルフォーマット形式に対応し、HD の美しい映像・音声を楽しむことができます。また、HD ビデオカメラで採用されている AVCHD に対応。高性能パソコンが無くても、HD カメラ映像を簡単にハードディスク※に保存、TV での高画質再生が行えます。

※HDD (ハードディスク) は付属しておりません。

HDD を搭載してメディアサーバに

シリアル ATA (SATA) に対応したハードディスク※1 を搭載し、デジタルコンテンツを本体内に保存することも可能です。また、各種サーバアプリケーションソフトウェアをインストールすることにより、SMB、FTP などのネットワーク共有機能が追加され、パソコンからはネットワーク接続のハードディスクとして接続することができます。また、BitTorrent 互換の P2P ダウンロードアプリケーションを使えば、パソコンから Torrent ファイル (コンテンツの場所情報) をネットワーク経由で PopcornHour 本体に保存するだけで、インターネットから直接ファイルを本体内のハードディスクにダウンロードし、そのまま再生することができます。※2

※1 HDD (ハードディスク) は付属しておりません。 ※2 PopcornHour で再生可能なファイルに限ります。

見やすい液晶ディスプレイを搭載

筐体前面には液晶ディスプレイ (192x64 ドット、青バック白文字) を搭載。コンテンツ情報はもちろん、簡易メニューも表示でき、接続したテレビを点けなくてもリモコンもしくは前面のコントロールキーにより簡単な操作を行うことができます。

豊富なインターフェイス

音声ビデオ出力端子には、最新の HDMI 端子 (1.3a) を始めとして、コンポーネント、コンポジット、S 端子、SPDIF デジタル音声出力 (光 + 同軸) も搭載。フルハイビジョンの大画面テレビやホームシアターシステムにも簡単に接続できます。

ホームネットワークに対応

Gigabit LAN に対応し、UPnP や Windows Media Connect などホームネットワーク上のデジタルコンテンツ共有規格に対応したネットワーク内のパソコンや NAS などに保存されたデジタルコンテンツをネットワーク経由で検索、再生することができます。

様々な Web サービスに対応

インターネットに接続することで、YouTube や Veoh など動画配信サービス、Flickr など画像共有サービス、各種 RSS、インターネットラジオでは Radio box といった Web サービスをパソコンなしで楽しむことができます。

無線リモコン付属

付属の無線リモコンにより一般的な AV 機器と同様の分かりやすく直感的な操作が行えます。赤外線と異なり、リモコンを本体に向ける必要はなく、間に障害物があっても快適な操作が行えます。



[C-200 製品背面写真]

【今後の展開】

デジタルコンテンツをパソコンなしで手軽に楽しむことのできるネットワークメディアプレイヤーキットとして提供している「PopcornHour シリーズ」は、標準で搭載されているサーバアプリケーションだけでなく、新しいメディアサービスの開発・配信プラットフォームとしても全世界で利用されており、コンシューマ向けビジネス向けを問わず、数多くのサードパーティアプリケーションが公開されています。2009 年内には、こうしたアプリケーションやコンテンツの流通プラットフォームを構築し、より活性化させる予定です。

株式会社 エンティス について

株式会社エンティスは、ネットワーク回線の高速化に伴う映像のネットワーク配信の増大や薄型大画面 TV、地上波デジタル放送の普及による急速な画像の高画質化に対して、デジタル機器やコンテンツ配信市場の豊富な経験、ノウハウとビジネスネットワークを活かし、理想の映像配信ソリューションを提案してきました。今後もさまざまな配信形態に対応し、それぞれのメリットを最大限に生かせる機器とソフトウェア、配信サイトの企画、開発に注力し、ビジネス向け、またはコンシューマ向けに最適なソリューションの提供を行って参ります。

※本文書で述べられた製品および社名はそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

本リリースに関するお問い合わせは
株式会社エンティス 03-5847-1313(代)

press@entis.co.jp

【参考資料】

<PopcornHour C-200 の一般仕様>

対応ネットワークサービス

Bonjour, UPnP SSSDP, UPnP AV, Windows Media Connect, Windows Media Player NSS, Samba, NFS
メディアサーバ: myiHome, myiHomeLite, myiHomeMS (UPnP), MSP Portal
サードパーティー製メディアサーバ: WizD, SwissCenter, Llink, GB-PVR
BitTorrent P2P
Usenet downloader
NAS Access: SMB, NFS, FTP

対応 Web サービス

動画 : YouTube, Vuze, Revision 3, Videocast, CNET TV, Mediafly, Veoh, Mevio, Bliptv, Break Podcast, CBS Evening News, CNN Anderson Cooper 360 Daily, CNN The Larry King Podcast, NBC Today Show, The CNN Daily, CNN In Case You Missed It, NBC Nightly News, NBC Meet The Press, CBS Face the Nation, Podfinder UK
オーディオ : Jamendo, iPodcast, BBC Podcast, Indiefed, CNN News, ABC News
静止画 : Flickr Photo, Picasaweb Photo, Pikeo, 23
RSS : Yahoo! Weather, NMT Forum, Bloglines, Cinecast, MSNBC News, Traffice Condition, Yahoo! Traffic Alerts, Yahoo! News, Weather Bug
Peer-to-peer TV: SayaTV
インターネットラジオ : Radio box, Live365 Radio

対応ファイル形式

動画ファイル形式:

MPEG1/2/4 Elementary (M1V, M2V, M4V), MPEG1/2 PS (M2P, MPG, DAT, VOB), MPEG2 Transport Stream (TS, TP, TRP, M2T, M2TS, MTS), AVI, ASF, WMV, Matroska (MKV), MOV (H.264), MP4, RMP4

動画圧縮方式:

XVID SD/HD, MPEG-1, MPEG-2 MP@HL, MPEG-4.2 ASP@L5, 720p, 1-point GMC, MPEG-4.10 (H.264), BP@L3, MP@L4.0, HP@L4.0, HP@L4.1, WMV9, MP@HL, SMPTE 421M (VC-1), MP@HL, AP@L3

オーディオファイル形式:

AAC, M4A, MPEG audio (MP1, MP2, MP3, MPA), WAV, WMA, FLAC, OGG

オーディオ圧縮形式:

Dolby Digital, DTS, WMA, WMA Pro, MPEG-1 Layer 1, 2, 3, MPEG-4 AAC-LC, MPEG-4 HE-AAC, MPEG-4, BSAC, LPCM, FLAC, Vorbis

オーディオ出力 : DTS, DTS-HD HR, DTS-HD MA, Dolby Digital, DD+(Dolby Digital Plus), Dolby True HD

静止画ファイル形式 : JPEG, BMP, PNG, GIF

その他の対応形式 : ISO, IFO navigation, Rich Object Based Interactive Graphics, AVCHD navigation

字幕形式 : SRT, MicroDVD SUB, SSA, SUB/IDX

対応著作権管理方式

Cardea DRM (WMDRM-ND)

Janus DRM (WMDRM-PD)

チップセット

Sigma Designs SMP8643 (667MHz CPU 浮動小数点演算コプロセッサ内蔵)

搭載メモリ

512MB DDR2 SDRAM, 256MB NAND Flash

音声/ビデオ出力



PRESS RELEASE

HDMI v1.3a (CEC, 36bpp deep color, 12-bit xvYCC, HDCP 1.2)
コンポーネント映像出力 (1080p まで)
S-Video 映像出力
コンポジット映像出力 (市販 DVD、Blu-ray タイトルの映像は出力されません)
ステレオアナログ音声出力
S/PDIF デジタル音声出力 (光 + 同軸)

ディスプレイ

192x64 ドット白青 LCD ディスプレイ (明るさ調整、非表示設定可能)

インターフェイス

USB 2.0 (ホスト側) x5 (前面と背面 2 つずつ、内部 1)

SATA x2

ドライブベイ

2.5" HDD シャドウベイ x1

5.25" ベイ x 1 (専用 3.5" HDD マウントトレイ付属)

ハードウェアリセットボタン

ネットワーク

Ethernet 10/100/1000

電源

100~240V AC, 50~60 Hz, max 2.5A

消費電力: 13W (本体のみドライブ無し)、最大 70W

外形寸法

約 425 x 290 x 80mm (幅 x 奥行き x 高さ)

重量

約 3.7kg

内容物

C-200 本体 (内蔵 HDD、BD-ROM ドライブは含まれていません)

AC アダプター (100-240V、日本仕様)

HDMI ケーブル (1.5m)

RF リモコン (単 4 電池 2 本含む、英語表記)

クイックスタートガイド (英語版)

以上